

ネイティブ講師と日本人講師 いいところ取りでレッスンをもっと豊かに

フランス語学習をする時、ネイティブ講師と日本人講師、どちらのレッスンを選べばいいのか迷ったことはありませんか？特にマンツーマンレッスンでは「ネイティブ講師と二人っきりで大丈夫かしら？」と心配になった方も多いと思います。

今回は、

ネイティブ講師

と日本人講師、両方をかけもちした「いいところ取り」の学習方法をお話しします。

自分のレベルと、講師の日本語レベルを確認しよう

以前に、講師の得意分野を確認しようとお話ししたことがあります。今回は自分のフランス語レベルと講師の日本語レベルを確認しましょう。これは、フランス語学習をする上でメリットにもデメリットにもなる、大変重要なポイントです。

フランス語にどっぷりつかりたい、フランス人と話したい、日本語はシャットアウトしたい、という理由だけで学習初期から日本語不可の講師を選んでしまうことがあります。しかし全くの初心者の場合、何を言ってるのかわからないままレッスン時間が過ぎてしまった、ということになりかねません。

必ず自分のフランス語レベルと講師の日本語レベルを確認するようにしましょう。

日本人講師

日本語で詳しく説明してくれます。文法学習の際に日本語でしっかりと説明を受けたい人や、**入門・初級学習者**に向いています。また「学習の先輩」として学び方のアドバイスを受けて、「理解できないポイント」をわかってもらえるというメリットがあります。日本人同士という安心感も大きなポイントです。

その反面、フランス語が母国語ではないのでアクセントが日本人特有のものであったり、表現の幅が限られたりすることがあります。

日本語不可のネイティブ講師

すべての説明をフランス語でおこなうため、**中級・上級学習者向け**と言えるでしょう。ある程度の聞き取り能力がすでに備わっていれば、フランス語に耳を浸すことができるのはもちろん、フランス語で討論をしたり説明を受けたりというように、より高度な学習をすることができます。

ただ日本語で説明してもらえないなど、初心者には不向きという面があります。

日本語可のネイティブ講師 / バイリンガル講師

講師の日本語レベルにもよりますが、ある程度の日本語を理解できる、日本語で説明ができるレベル以上がこれにあたります。ネイティブのフランス語に触れながら、日本語で細かな説明を受けることができ、**初級～上級まで**幅広い学習者に適しています。

組み合わせを自分なりに楽しもう

語学学習は今日明日でいきなり成果がでるものではありません。学習を地道につづけていく根気が不可欠です。だからといって、フランス語の星をつかむまで、血の汗流せ、涙をふくな、なんて根性である必要はありません。学習は楽しい方がいいのです。

通じないことはチャンス

「自分のフランス語が通じなかった！」

一生懸命勉強しているのに、フランス人やネイティブの講師に話しても通じないこと、ありますよね。あんなに勉強しているのにどうして?!と思うかもしれませんが、しかし、こういう時は「学習ポイントゲットだぜ」と発想を転換させましょう。

他の部分は通じているのにそこだけが通じない。なんども聞き返される。それには必ず理由があります。そこが「学習ポイント」なのです。

その通じなかったフレーズをメモ

しておいて、もう一度日本人講師に言ってみましょう。学習ポイントが明確なので、「なぜ通じなかったのか」をピンポイントで確認できます。原因は発音なのか、文法なのか、それとも両方なのか。そのときにしっかりと学習しましょう。

習った表現はどんどん使う

語学学習で必要なのは、とにかく「喋る」ことです。特に、習いたての表現は時間がたつにつれて忘れてしまいがちです。

レッスンで出てきた表

現は、すぐに実際の会話でつかって「アウトプット」して、記憶に定着させましょう。

とは言っても、レッスン直後にフランス人に会うのはなかなか難しいですよ。そういう時こそ、ネイティブ講師に習いたての表現を使ってみましょう。私が習った表現は無事に通じるのか？そのドキドキと、通じたときのうれしさが、学習を続けていくモチベーションにつながるはずです。

聞き取れない時もチャンス

ネイティブ講師のフランス語で、いつも同じような発音が聞き取れない。そういう時も「学習ポイント」ゲットのチャンスです。

これも以前に書きましたが、

聞き取りが苦手な理由の

ひとつに「自分がきちんと発音できていない」

というのがあります。同じような発音がいつも聞き取れない、それは「その発音をしっかり矯正すればいい」サインです。

もちろん、意味がわからないまま放置するのはよくないので、レッスン中に講師にかならず確認しておきましょう。それと同時に「この発音・表現が聞き取れなかった」とメモしておきます。

メモはあなたの「学習ポイント」をまとめたものですから、自分のオリジナルの「テキスト」です。それを元に、日本語可能講師にしっかりと発音を矯正してもらいましょう。

まとめ

ネイティブ講師と日本人講師、上手に組み合わせることでさまざまなレッスンの可能性が広がります。「私のフランス語が通じない」...そんな時は発想を転換させて、楽しく、そして上手に乗り切りましょう！

執筆 Daisuke

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。

いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

